



# 食品と病気の因果関係を探る — DOHaD(ドーハド)? ? って、 どんな研究

高校生対象

本プログラムでは、食べ物と健康の因果関係を科学的に解明する「栄養疫学」を学びます。胎児期の栄養環境が将来の健康に影響する「DOHaD学説」や、妊娠前からの健康管理の重要性を説く「プレコンセプションケア」といった最新知見を紹介。さらに、参加者は実際の研究で用いられる統計解析を体験し、食と病気の関係を客観的に導き出すプロセスを実践的に習得します。

科学的な視点で、自分と次世代の健康を守る力を育むプログラムです。

参加費  
無料

## 実施概要

会場	昭和女子大学 オーロラホール (第2回)
募集人数	28名 (先着順)
開催日	第1回目 8月6日 (木) (オンライン開催) 第2回目 8月20日 (木)
応募条件	第1回、第2回の両日参加できること

講師 **小西 香苗** 昭和女子大学 生活機構研究科 准教授

専門は、食べ物(食品・栄養素)と疾病や健康との関連を明らかにして、予防に繋げる学問「栄養疫学」です。毎朝、30分の通勤ウォーキングやヨガ、瞑想で心身のバランスを取りながら、忙しい毎日を乗り切っています。



お申込み

こちらのサイトまたはQRコードからお申し込みください  
<https://www.swu.ac.jp/news/nid00011158.html>

お問合せ

昭和女子大学 教学支援センター 研究支援課  
TEL: 03-3411-7351  
MAIL: hirameki@swu.ac.jp



昭和女子大学

## SCHEDULE

### 第1回目 8月6日(木) (オンライン開催)

- 13:30～ Zoom 教室にて受付
- 13:45～ 開講式 (挨拶、オリエンテーション、科研費の説明)
- 14:00～ 講義①「なぜ病気・健康と食品との因果関係がわかるの？」
- 15:00～ 講義②「DOHaD って何？ DOHaD 研究における栄養との関連」
- 15:50～16:30 ベジ生活チャレンジの説明、LINEグループ作成
- 16:30 終了

### 8月6日(木)～8月20日(木) ベジ生活チャレンジ

### 第2回目 8月20日(木) (昭和女子大学で開催)

- 10:00～ 受付 (集合場所：昭和女子大学8号館6階 オーロラホール)
- 10:15～ オリエンテーション
- 10:30～ 演習①「体脂肪量、筋肉量、骨密度、血色素、  
ベジチェックなどを測定してみよう！」
- 12:00～ 昼食・休憩 (低カロリーのバランス弁当、食事バランスの話)
- 13:00～ 演習②「統計解析ソフトSPSS を使って仮説を検証してみよう！」
- 15:30～ クッキータイム (200kcal 以内 健康的なおやつ、健康情報の提供)
- 16:15～ 修了式 (未来博士号授与・アンケート記入・記念撮影)
- 16:30 解散

- ・お申し込みには、保護者の方の同意が必要です。
- ・第2回目の昼食・クッキータイムのおやつは本学が用意します。  
食品アレルギーをお持ちの方は、お申込時にお知らせください。
- ・持ち物：筆記用具・スマートフォン (LINEグループを作成してベジ生活チャレンジをサポートしますので、スマートフォンをご準備ください)

## ひらめき☆ときめきサイエンス

大学や研究機関で「科研費」(科学研究費補助金)により行われている最先端の研究成果に、小学5・6年生、中学生、高校生の皆さんが、直に見る、聞く、触れることで、科学のおもしろさを感じてもらうプログラムです。参加する皆さんが将来に向けて、科学的好奇心を刺激して“ひらめき”、“ときめく”心の豊かさとお知的創造性を育む内容となっています。

本プログラムはJSPS科研費26HT0046の助成を受けたものです。

